

令和 3 年 5 月 31 日
総合政策局国際政策課

第 13 回 ITF(国際交通フォーラム)サミットの結果概要

～コロナ禍での交通のイノベーションについて議論～

令和 3 年 5 月 17 日～28 日に第 13 回 ITF (国際交通フォーラム) サミットがオンラインで開催され、日本からは鳩山国土交通大臣政務官が首席代表として出席しました。サミットでは、交通分野におけるイノベーションの重要性を確認する大臣宣言が採択されました。

1. ITF (国際交通フォーラム) サミットの概要

国際交通フォーラム(International Transport Forum : ITF)は、加盟 63 か国の交通担当大臣、交通関連企業の代表、学識経験者等が集まり、世界全体にとって戦略的に重要なテーマを取り上げ、交通政策に関する方向性を打ち出す OECD 傘下の国際機関です。

毎年 5 月にドイツのライプチヒにて全加盟国によるサミットを開催しているところ、本年は新型コロナウイルスの影響によりオンライン形式で開催されました。

2. 第 13 回 ITF サミットの概要

日 程 : 令和 3 年 5 月 17 日 (月) ～ 28 日 (金)
形 式 : オンライン
テ ー マ : 持続可能な発展のための交通イノベーション
～ Covid-19 をきっかけとした交通の再構築～
主 催 : ITF、アイルランド(議長国)
参加者 : 鳩山 国土交通大臣政務官
岡西 国土交通審議官 他
結果詳細 : 別紙のとおり

【お問い合わせ先】

国土交通省総合政策局国際政策課 インフラシステム海外展開戦略室長 石田
海外プロジェクト推進官 山下
係長 松村

TEL: 03-5253-8111 (内線 25715) / 直通: 03-5253-8312/ FAX: 03-5253-1561

結果の詳細

1. 非公開大臣会合(5月27日開催)

(1) 主な議題と結果

「持続可能な発展のための交通イノベーション」に関する大臣宣言(別添)が採択され、また新たにコロンビアがITFに加盟することが承認されました。

(2) 鳩山国土交通大臣政務官の発言概要

鳩山政務官は、質の高い交通を実現していくことの重要性を示している点に関して大臣宣言への賛意を示しました。

また、コロナ禍における交通政策の重要なポイントとして包摂性、環境面での持続可能性およびイノベーションの3点を指摘した上で、これらのポイントに関する我が国の取組を紹介しました。



非公開大臣会合の様子

2. 大臣ラウンドテーブル(5月27日開催)

各国大臣級、民間企業及び国際機関の代表が参加し、自動運転、MaaS及び気候変動について議論が行われました。

日本からは、岡西国土交通審議官が「自動運転及びコネクテッドカーの規制上の課題」をテーマとしたセッションに出席し、自動運転に対する期待やその普及を促進する上で社会受容性の確保が重要である旨を発言しました。